



「負担は低い方に」との約束もホゴ

旧野洲町は平均 6100 円の大幅引き上げ
旧中主町は平均 3400 円の引き上げ

合併で不均一になっている中主町と野洲町の国民健康保険税（医療分・介護保険分）を、平成17年度（4月から）に「調整」するため、大幅な引上げが行なわれようとしています。

市当局が計画している改定案では、今後、資産割を廃止するため、段階的に税率を引き下げていく内容となっています。その一方で、所得割が引き上げられます。また、平等割（世帯割）を下げるため、均等割（一人割り）が引き上げられます。一人当たりの平均では、国保医療分・介護分を合わせて、旧中主町では3,378円、旧野洲町では6,139円もの引き上げです。合併前に言われていた「負担は低い方に」の約束も反故にする大幅な値上げは許されません。



旧野洲町では、1人平均で88,359円が94,498円にも

改定案	医療分			介護保険分			改定案合計 医療+介護	改定幅
	現行		改定案	現行		改定案		
	旧中主町	旧野洲町		旧中主町	旧野洲町			
所得割 (%)	5.6	5.0	6.1	1.10	1.20	1.65	7.75	中主 + 1.05 野洲 + 1.55
資産割 (%)	23.0	25.0	18.0	5.00	5.00	5.00	23.00	中主 - 5.0 野洲 - 7.0
均等割 (円)	26,000	26,000	27,000	7,700	7,700	8,900	35,900	中主 + 2,200 野洲 + 2,200
平等割 (円)	27,000	24,400	22,000	5,700	5,700	5,200	27,200	中主 - 5,500 野洲 - 2,900
1人当たり (円)	70,685	67,319	70,417	20,435	21,040	24,081	94,498	中主 + 3,378 野洲 + 6,139

アンケートにご協力ください

市民の暮らし優先の新市をめざし、「要求アンケート」を実施しています。現在、各ご自宅に配布をさせていただいています。あなたのまちづくりのご提言や暮らしのご意見・ご要望をお聞かせください。

県補助金ハッキリ削減
来年度の県補助金は、大幅な削減が発表されています。
●福祉医療（重度障害・寡婦・母子）の有料化（通院1レセプト五百円、入院一日千円）
●バリアフリーまちづくり補助金、新規採択見送り
●障害者生活ホーム運営補助金、十分の十から二分の一に
●私学助成、所得制限を200万円以下にする
●びわこ学園への運営補助7000万円削減
このように、県は様々な補助金を削減します。福祉や教育へ「大なた」を振るう一方で、新幹線東新駅には120億円を出すことを表明するなど、税金の使い方が問われます。ムダ・不必要な公共事業をやめ、県民の暮らし福祉を守る県政が求められています。

やす民報

発行 日本共産党野洲市委員会
2005年2月13日 No.17

市政へのご意見・ご要望、暮らしの相談をお気軽にお寄せください

小菅六雄 (住所) 比江668-3 (TEL) 589-4971 (FAX) 589-6184
野並享子 (住所) 北野1丁目7-10 (TEL) 587-0985 (FAX) 586-1102